

西南学院大学ラグビー部OB会 平成27年度第3回幹事会 議事録

作成：古屋

■日時 平成27年11月25日（水） 19:00～20:30

■場所 西南コミュニティセンター 2F 会議室 （福岡市早良区西新3丁目）

■出席者 （敬称略）73期：衣笠 73期：長谷川 74期：渡辺 75期：伊藤、77期：前田 79期：田中
86期：古屋 87期：太田 87期：梶谷 89期：平井 90期：塚 95期：大曲 96期：川原田
計13名

■内容

1. OB会の諸課題及び活動に関する事項

【審議事項】

(1) OB会費および強化費納入促進

2015.11.23時点の納入状況、支出状況について【長谷川会計担当】

・27年度の決算見込の説明

〔収入〕

- * 現時点の年会費の納入額は845千円（169名）、納入見込額は900千円（180名）
- * 現時点の強化費の納入額は654千円（128名）、納入見込額は664千円（130名）
- * 現役壮行会賛助金等の特別寄付金は計164千円（32名）
- * 上記から、今年度収入見込額は1,728千円、繰越金と合わせ計3,337千円の収入見込とした。

〔支出〕

- * 現時点の支出額は1,630千円、支出見込額は2,241千円
- * 12月の沖縄開催の入替戦にあたり、コーチ・トレーナー等指導者分および途中から参戦してもらった5・6年生分の旅費等300千円分を見込んでいます。

〔決算見込〕

- * 27年度予算と比較すると、収入額は178千円増、支出額は▲61千円
- * 繰越金は1,096千円となり、27年度予算と比較すると、239千円増
- ⇒ 沖縄開催の入替戦に関し、大学側からコーチに係る旅費の一部を負担するとの話があった。いずれにせよ、OB会の現役補助としてコーチ等に係る費用支出はありがたい。【川原田D】
- ⇒ 今年度だけの収支をみると▲513千円と、まだ単年度としては赤字である。残り1ヶ月「収入」に関しては見込額達成に向けて会費等納入の一声かけの継続。「支出」に関しては抑えられるものは極力抑え、27年度見込額をクリアするよう努めたい。【古屋幹事長】
- ⇒ **参加者全員『同意』**

(2) 平成28年度予算案

28年度予算案について「1案」の説明【長谷川会計担当】

・27年度見込額から現状を想定し作成

〔収入〕

- * 年会費は27年度と同等額を目標とし950千円（190名）
- * 強化費は27年度とほぼ同等額で650千円（130名）
- * 壮行会賛助金等特別寄付金を27年度より若干乗せて200千円（40名）
- * 上記から、28年度収入見込額は1,800千円、繰越金と合わせ計2,896千円の収入見込とした。

〔支出〕

- * 27年度見込額をほぼ想定したが、来年度は一部昇格を前提に、沖縄での試合が実施されないこともあり旅費等に係る費用でマイナス要素はあるものの、ジャージ更新（5年毎）時期でもあることからそれに係る費用を計上し、結果的に現役補助費用を100千円減額。28年度支出見込額を計2,150千円としたい。

〔繰越金等〕

- * 27年度見込額と比較すると、収入額は72千円増、支出額は▲91千円
- * 繰越金は746千円となり、単年度だけでみると▲350千円
- ⇒ 26年度から比較すると、27年度収支も改善され、28年度も更なる収支改善が見込まれているが、それでもまだ単年度としては赤字である。外部コーチ体制やトレーナー契約は、チーム強化の観点からなくすことは考えられないとしたら、劇的な改善を図るには、現役補助に係る費用を大幅に見直さなければ達成できない。
単年度±0と見込んだ場合、現役補助費用を見直した案が「2案」である。【古屋幹事長】
- ⇒ 総会（2015.2月）で意見があったことを受けての「2案」かもしれないが、現状の運営において支出を見込まなければならない項目を残しながら、毎年少しずつ改善していく方向でよいのでは？ 現役補助について、27年度は抑えながらも沖縄遠征除く支援費に300千円程度支出しているのであれば、それは最低限確保した方がよい。また、ジャージ代に係る費用（400千円）は、項目を示して収入・支出の両面で提案した方がよいと考える。【前田副会長】
- ⇒ 来年度は創部90周年事業の取り組みも開始する予定なので、事前の盛り上げ策として、収入確保に貢献する企画を考えたい。【太田副会長】
- ⇒ 方向性としては、「1案」を基本に、支出項目に現役補助費として300千円、ジャージ代として400千円を明示するとともに、一方、収入項目として特別寄付金（壮行会・ジャージ代等）を明示した内容を策定することとしたい。従って、最終案については、本方向性をもって五役会メンバーで策定し総会提案のこととしたい。【古屋幹事長】
- ⇒ **参加者全員『同意』**

(3) 創部90周年の取り組み 【太田副会長】

① これまでの協議事項等について再度認識合せと確認

- ・ 目的・・・現役/OB会/大学との結束、交流、支援体制の確立を目指す
- ・ 実施体制・・・実行委員会＝幹事会メンバー
- ・ スケジュール案・・・別紙
- ・ 実施内容等イメージ・・・別紙
- ・ その他

* 90周年記念誌の作成は見送り（80周年からの10年間についてHPにて紹介予定）

* レプリカジャージの作成検討

* 記念品は、創部90周年まで季節商品5回（2016夏・冬、2017夏・冬、2018夏）のタイミングあり。受注販売方式にてキャッシュフローを高め収益源としたい。

② 28年総会（2016.2月）に向けた取り組み

- ・ 記念式典の会場と日時の提案
 - ・ 全体スケジュールイメージと実施体制の提案
 - ・ 記念品の提案（5回）
 - ・ その他記念イベントの提案
- ⇒ 記念品に関しては、仕事上ニーズ等理解している太田副会長に一任するという考えはどうか？ 個別にこれがという商品があれば、太田副会長に要望等を提出して頂きたい。【古屋幹事長】
- ⇒ **参加者全員『同意』**

(4) その他

OB会ホームページの掲載状況等について【前田副会長】

- ・ 27年度の掲載内容の説明・・・別紙のとおり
- ・ 12月まで現役の試合結果等7回分の掲載予定
- ・ HP管理者との契約は年間36回分36頁となっており達成見込み。
詳細は現時点において既に回数超過済、運用上で同日掲載1回と協力してもらっている。
- ・ 追加して掲載事項があれば要相談としたい

⇒ **参加者全員『同意』**

【報告事項】

(1) OB会活動 【衣笠会長】

① 高校訪問（指導者対応）

- ・ 各校（24校）の部長もしくは監督を訪ね、西南大学の推薦制度等の紹介、受験生の状況等について意見交換を実施（各種推薦入試制度を活用し西南の受験を勧誘）
* 衣笠会長、前田副会長、太田副会長、渡辺幹事長

② 入試制度に関する学校等対応

- ・ 一般推薦の拡大を目指して、今夏の高校訪問に取り組んだが、シーズン終了後、学生課に対し訪問結果について報告のこととする。

2. 現役活動について 【川原田ディレクター】

(1) 秋季リーグ戦報告

- ・ 11月22日の志学館大学の試合がリーグ戦最終戦となった。（6勝1分）
- ・ 熊本大学と引き分けだったが、勝点差で2部優勝となった。
- ・ 1部最下位沖縄国際大学との入替戦が12月5日に沖縄で開催される。

(2) その他

- ・ 沖縄での入替戦にあたり、コーチ及びトレーナーの旅費等負担をお願いしたい。
- ・ 併せて、シーズン前に参加するようになった5・6年生の旅費等負担をお願いしたい。
→ 27年度決算見込みの打合せ時に確認済

3. その他

- ・ 執行部の体制としては一期2年でありその2年目の区切りとなる。新体制に関して、五役会にて協議し決めたいので五役会に一任願いたい。【衣笠会長】

⇒ **参加者全員『同意』**

- ・ 練習日程等のスケジュールについて、現役ブログもしくはOB会ホームページに早々の掲載をお願いしたい。【89期：平井連絡員】

⇒ **執行部了承**

以上